

令和8年度 第1回 大学院セミナー

令和8年3月24日

分野名 (責任者名)(内線)	移植・消化器外科学分野 責任者名(江口 晋) 内線(7316)
演題 講師等	演題:「輸血医療と Haemovigilance」 講師:日本赤十字社中四国ブロック血液センター相談役 (広島大学名誉教授) 小林 正夫 先生
概要	1980年代の血液製剤による HIV/HCV 感染は輸血感染症として重要な問題を提起し、血友病をはじめ血液製剤の投与を受けた患者の予後に大きな影響をあたえた。本邦の血液事業のすべてを担っている日本赤十字社血液事業本部において血液製剤の安全性、品質向上は最も重要な使命である。血液製剤を安心して使用いただけるためには恒常的な安全監視体制が必須である。すべての先進国では血液製剤の安全監視体制を強化しており、副作用報告例を徹底的に調査し、回避できるシステムを構築してきている。本邦の血液安全監視である Haemovigilance についての概要ならびに今後の血液事業について紹介する。
開催日時	令和8年4月7日(火) 18:00~19:00
開催方法	オンライン開催(Zoom)
備考	受講を希望する方は、以下申込フォームより登録ください。 折り返し参加用 URL をご案内いたします。 申込フォーム: https://forms.gle/nL2cPYDYezMBsMvU7 (事務担当:移植・消化器外科 医局 小寺 内線:7316 / Email: a.kodera@nagasaki-u.ac.jp)



- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)